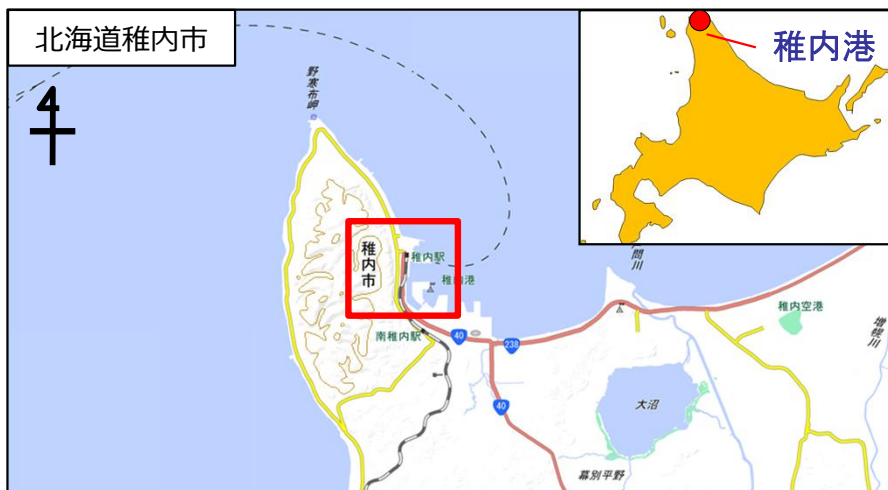




国土地理院地図（電子国土Web）（<https://maps.gsi.go.jp>）をもとに国土交通省作成

【基本情報】	
設置者	稚内市
運営者	みなとオアシスわっかない運営協議会
所在港湾	稚内港 【重要港湾】
港湾管理者	稚内市
登録日	平成19年11月21日（北海道開発局長） 平成29年 2月16日（港湾局長）



【代表施設】



稚内副港市場

【主なイベント】



わっかないみなとコンサート（7月）



稚内副港ボートレース（8月）



わからないみなと南極まつり
大花火大会（8月）

【PR】みなとオアシスわっかない

北防波堤ドームで
インスタ映えする
写真を撮る。

2001年に北海
道遺産に指定

古代ローマ建築のような高い天井と太い円柱。映画のロケにも使用されるほどムードたっぷりの半アーチ型ドームです。出演者気分パシャリ！



Access

JR稚内駅から徒歩約5分

日本最北の複合施設を楽しみつくす。



底曳船の巨大モ
ニュメントがある
市場、屋台村や温
泉もあり楽しみ盛
沢山！

最北の「港」を眺めながら温
泉に入ってみる。



○稚内副港市場

営業時間は店舗により異なります

TEL (0162) 29-0829

Access

JR稚内駅から車で約5分

【概要】みなとオアシス網走



国土地理院地図（電子国土Web）(<https://maps.gsi.go.jp>)をもとに国土交通省作成

【基本情報】

設置者	網走市
運営者	網走ウォーターフロント協議会
所在港湾	網走港【重要港湾】
港湾管理者	網走市
登録日	平成22年3月29日（北海道開発局長） 平成29年2月16日（港湾局長）



【代表施設】



みなと観光交流センター「流氷街道網走」

【主なイベント】



春カニ合戦in網走（5月）



オホーツク夏まつり・夕市まつり(7月)



網走サマーイルミネーション(7月)

みなとオアシス網走

みなとオアシス網走は、北海道北東部オホーツク海に面する網走港の網走川河口地区に位置しており、そのエリアは網走市の中心市街地に隣接していることから、中心市街地と連携したみなとの賑わい空間を提供することを目的として、平成22年3月29日に登録を受けました。みなとオアシス網走エリアの中核施設として、流水観光砕氷船の旅客ターミナルや観光案内所、地元特産品販売コーナー等がある複合的な機能を兼ね備えた観光交流施設である道の駅「流水街道網走」が整備されており、市民はもとより観光客の新たな憩いの場として各種イベント等にも積極的に利用されております。また、構成施設エリア内には親水緑地やプロムナードなどがあり、市民や観光客が気軽に水辺に親しむことのできる交流場所となっており、周辺にはガラス工房・モヨロ貝塚遺跡・文化施設のエコセンター2000など、多くの施設が散在し、ウォーターフロント空間を生かした新たなまちづくりが期待されています。



道の駅をメイン会場とした「夕市まつり」や、花火大会は多くの市民・観光客で賑わい、オホーツク海で水揚げされた海産物を使った屋台などが出店し、短い網走の夏の風物詩となっています。(7月)



みなとオアシスエリアで開催される花火大会



流水硝子館

リサイクルガラスを利用し、澄んだオホーツク海・流氷をイメージした作品を製作する硝子工房。近くには、炉端風の飲食店やラーメン店が隣接します。



エコセンター2000

図書館・コンサートホールなどを備えた複合施設「エコセンター2000」は、ウォーターフロント空間を活かした交流エリアとなっており、ランチが楽しめるおしゃれなお店も併設しています。



網走川の河口に位置する遺跡、モヨロ貝塚を展示する施設です。約1300年前、北の大陸からやってきた人びとは、この網走の地にムラをかまえました。オホーツクの豊かな海の恵みに支えられ、北海道では見られなかった「オホーツク文化」とよばれる独自の文化を発展させていきました。



モヨロ貝塚館



【概要】みなとオアシス江差^{えさし}



国土地理院地図（電子国土Web）(<https://maps.gsi.go.jp>)をもとに国土交通省作成

【基本情報】

設置者	江差町
運営者	江差MINATOプロジェクト検討会
所在港湾	江差港【地方港湾】
港湾管理者	江差町
登録日	平成22年6月25日（北海道開発局長） 平成29年2月16日（港湾局長）



【代表施設】



えさし海の駅開陽丸・開陽丸記念館

【主なイベント】



SEAフェスタ(7月)



北前船競漕大会(7月)



江差町産業まつり(9月)



みなとオアシス江差代表施設
開陽丸記念館公式サイト



江差町

北海道の里 追分流れるロマンの町

みなとオアシス江差は、江戸時代にニシン漁と北前船の海上交易によって栄え、現在も物流の拠点として重要な役割を果たす江差港を中心に、様々なイベントや体験が用意されております。

えさし海の駅開陽丸・開陽丸記念館



えさし海の駅開陽丸では、観光案内やお土産、軽食販売を行っております。また、江差港マリーナも隣接しており、様々な方に利用されております。開陽丸記念館は、江差沖で座礁沈没した開陽丸を設計原図をもとに復元。船内には海底から引き揚げた遺物約3,000点や大砲などが展示されております。

かもめ島マリリンピング



上空からカモメが羽を広げた様に見える江差町のシンボル「かもめ島」。ここでは、SUP体験やシュノーケリング、カニ・サビキ釣りなど様々なマリアクティビティをご用意。他にも、島上でバーベキューやドーム型テントで宿泊するグランピングがあり、誰でも一日中楽しむことができます。

～江差の三大まつり～

江差・かもめ島まつり (7月第1土・日曜日)



かもめ島を舞台にビンゴ大会や歌謡ショーなど子どもから大人まで楽しめる行事を開催。夜には、かもめ島の夜空を彩る花火が打ち上がります。

姥神大神宮渡御祭 (8月9日～11日)



北海道最古の祭り。豪華絢爛な13台の山車が夜遅くまで町内を練り歩く様は、迫力満点。町民だけではなく観光客も一緒になり、大いに賑わいます。

江差追分全国大会 (9月第3金～日曜日)



江差が誇る民謡「江差追分」の日本一を決定する大会。昭和38年に始まり、毎年その年の日本一をかけ、期間中の町は江差追分一色に染まります。

【概要】みなとオアシスとまこまい苫小牧



国土地理院地図（電子国土Web）(<https://maps.gsi.go.jp>)をもとに国土交通省作成

【基本情報】

設置者	苫小牧港管理組合
運営者	みなとオアシス苫小牧運営協議会
所在港湾	苫小牧港【国際拠点港湾】
港湾管理者	苫小牧港管理組合
登録日	平成23年3月16日（北海道開発局長） 平成29年2月16日（港湾局長）



【代表施設】



苫小牧西港フェリーターミナル

【主なイベント】



花いっぱい活動（6月）



みなと写生会（8月）



みなとウォーク（9月）

みなとオアシス苫小牧は、市民の憩いの場『キラキラ公園』エリア、北海道の海の玄関口『苫小牧西港フェリーターミナル』エリア、食に欠かせない『漁港区』エリア、3つのエリアから構成される交流拠点です。
苫小牧の魅力がいっぱい詰まったみなとオアシス苫小牧で、家族みんなで1日中遊んで、食べて、学んでみませんか。



遊ぶ!



船を見ながらのんびり過ごそう

①キラキラ公園
(北ふ頭緑地)



北海道の海の玄関口!本州へ出かけるならここ

②苫小牧西港
フェリーターミナル



道内のおみやげやアイテムが充実!

③フェリーターミナルショップ
メモリア(フェリーターミナル2階)

食べる!



苫小牧の「おいしい」が
そろっている!

④ぱらっと
みなと市場

ほっき貝水揚げ量
道内ナンバーワン!
ほっき祭りも開催!

⑤苫小牧漁業
協同組合



北海道名産の
おいしい料理を食べよう!

⑥レストランカーム
(フェリーターミナル2階)

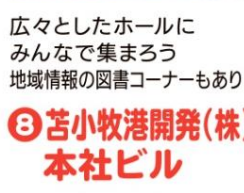


学ぶ!



港の歴史や役割を
展示で学べる

⑦ポートミュージアム
(フェリーターミナル3階)



⑧苫小牧港開発(株)
本社ビル



「苫小牧の貝」をみんなで
知ろう!

⑨ほっき貝
資料館



JR苫小牧駅からキラキラ公園エリア・漁港区エリアへは車で約10分、
フェリーターミナルエリアへは車で約15分

MINATO OASIS TOMAKOMAI
苫小牧 みなとオアシス苫小牧
運営協議会

〒053-0003

苫小牧市入船町3丁目4-21 苫小牧港管理組合内

TEL.0144-34-5905



苫小牧港
ポータルサイト

TOMAKOMAI
PORT OF TOMAKOMAI



【概要】みなとオアシスれぶん



国土地理院地図（電子国土Web）(<https://maps.gsi.go.jp>)をもとに国土交通省作成

【基本情報】

設置者	礼文町
運営者	礼文町地域再生プロジェクト協議会
所在港湾	香深港【地方港湾】
港湾管理者	礼文町
登録日	平成23年6月13日（北海道開発局長） 平成29年2月16日（港湾局長）



【代表施設】



香深港フェリーターミナル

【主なイベント】



厳島神社祭(7月)



水産祭(7月)



ふるさと祭り(8月)

【みなとオアシス構成施設】



礼文島直売所海鮮館



礼文町総合交流促進施設(うすゆきの湯)



ピスカ21（郷土資料館）

【みなとオアシス付近の食事処】

海鮮
処
か
ふ
か



炉
ば
た
ち
ど
り



礼文島名物のうどん、ホッケのちゃんちゃん焼きが召し上がれます。

【概要】みなとオアシス室蘭



国土地理院地図（電子国土Web）(<https://maps.gsi.go.jp>)をもとに国土交通省作成

【基本情報】

設置者	室蘭市
運営者	みなとオアシス室蘭運営協議会
所在港湾	室蘭港【国際拠点港湾】
港湾管理者	室蘭市
登録日	平成24年 7月 9日（北海道開発局長） 平成29年 2月16日（港湾局長）



【代表施設】



白鳥大橋記念館

【主なイベント】



むろらん港まつり(7月)



めだかの学校
海の日コンサート(7月)



むろらん港鉄人舟漕ぎ大会(8月)

【桜の植樹】

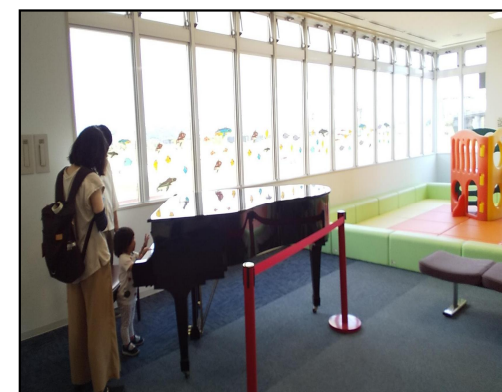
港の景観を向上させ、市民から憩いの場として親しまれる港を目指すため、室蘭港開港150周年の令和4年度から、入江親水緑地周辺での桜の植樹を行い、令和6年度までに計80本のエゾヤマザクラを植樹してきました。令和7年5月には、入江臨海公園にヤエザクラ30本を植樹しました。開花時期の異なる品種に変更したので、将来エリア一帯ができるだけ長い期間お花見スポットとして親しまれることを期待しています。



令和7年度 植樹の様子

【みなとピアノ】

音楽を通じた港の賑わい創出を図るため、白鳥大橋記念館に「みなとピアノ」を設置しました。白鳥大橋記念館は道の駅ともなっており、カフェや地元グルメのレストラン、お土産の売店も併設されて来館者の多い施設です。「みなとピアノ」と、そこから望む白鳥大橋のロケーション、地元のグルメを通じて、目で見て、耳で聞いて、味わって港を楽しむことができます。



市民や観光客など幅広く利用されています

【Sea級グルメ】

令和7年9月27日～28日、青森県青森市で開催された第16回みなとオアシスSea級グルメ全国大会inあおもりに参加し、Sea級グルメを広くPRしてきました。大会では、「噴火湾かにシュウマイ」を初出品し、うだでぐめがったで賞を受賞しました。

（うだでぐめがった～青森の方言で、とてもおいしかった）



噴火湾かにシュウマイ



みなとオアシス室蘭に関する情報は、
こちらからご覧ください。

【概要】みなとオアシス函館



国土地理院地図（電子国土Web）(<https://maps.gsi.go.jp>)をもとに国土交通省作成

【基本情報】

設置者	函館市
運営者	みなとオアシス函館運営協議会
所在港湾	函館港【重要港湾】
港湾管理者	函館市
登録日	平成24年7月 9日（北海道開発局長） 平成29年2月16日（港湾局長）



【代表施設】



【主なイベント】



【赤レンガ倉庫群】

長崎から函館に移り住み、輸入雑貨や船具などの販売を手掛けた初代渡邊熊四郎が1887年（明治20）に倉庫業を開業したのが始まり。現在の建物は1909年（明治42）に建築され、1988年（昭和63）からショッピングモール、ビアホール、イベントホールなどとして営業しており、レトロなレンガ造りの建物内に、スイーツ、みやげ品、アクセサリー、雑貨などを扱うショップが集まっている、函館の代表的な観光スポットである。12月には、はこだてクリスマスファンタジーが倉庫前で開催される。



【函館朝市】

函館朝市のルーツは、終戦直後の近隣町村の農家が野菜や果物を持ち込んで行った函館駅前での立ち売り。現在は約250軒の店舗が軒を連ね、海産物をはじめ野菜、果物、お菓子、珍味など、函館のありとあらゆる味覚が集まる巨大な市場。珍しいものやここにしかないものも多くあり、海鮮丼を求めて来場する観光客も多い。函館駅から徒歩1分でアクセスもしやすく、函館旅行には外せない観光スポットである。



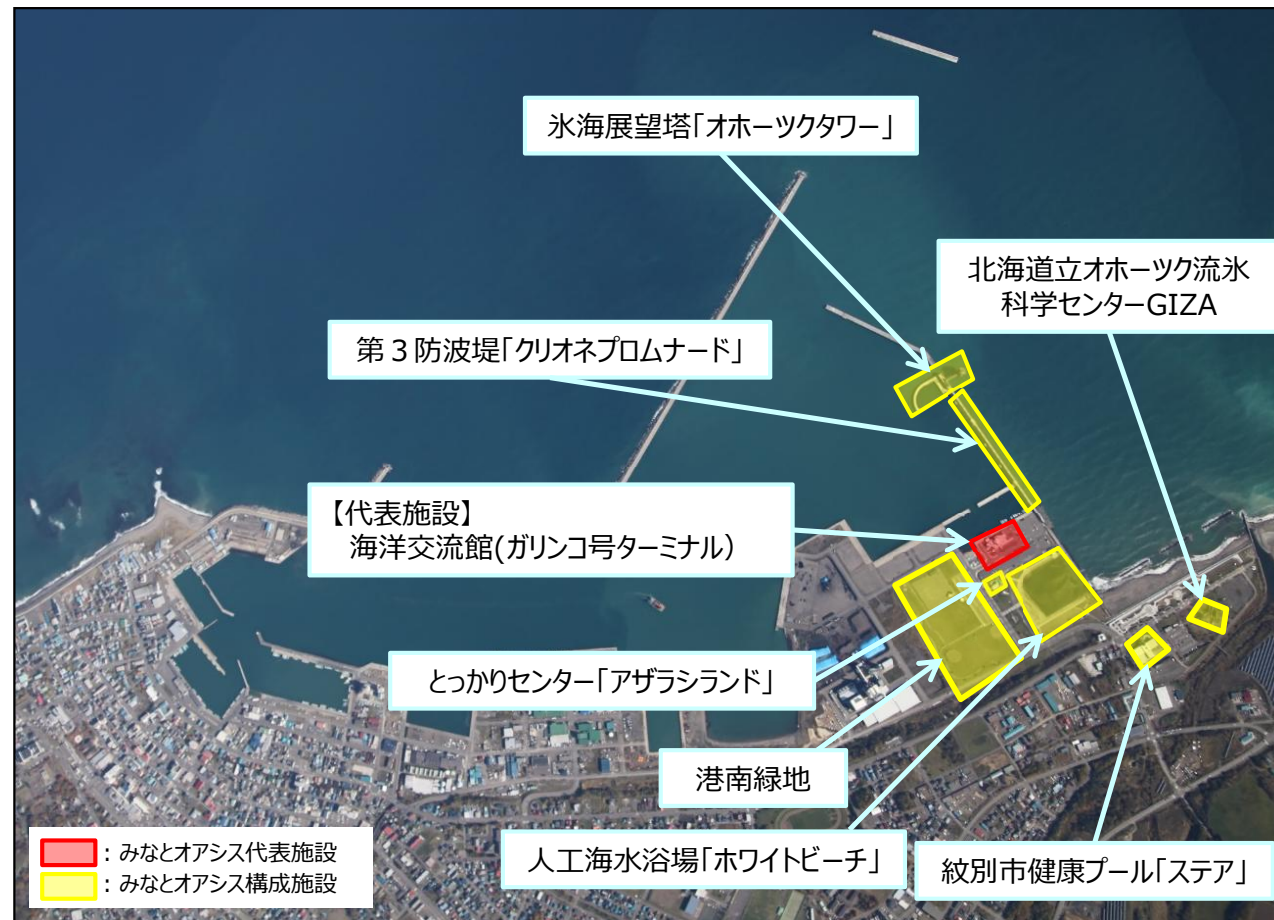
【概要】みなとオアシスもんべつ



国土地理院地図（電子国土Web）(<https://maps.gsi.go.jp>)をもとに国土交通省作成

【基本情報】

設置者	紋別市
運営者	みなとオアシスもんべつ運営協議会
所在港湾	紋別港 【重要港湾】
港湾管理者	紋別市
登録日	平成26年1月24日（北海道開発局長） 平成29年2月16日（港湾局長）



【代表施設】



海洋交流館（ガリンコ号ターミナル）

【主なイベント】



遊びたガリヤフェスティバル(8月)



ウォーターフロント
フェスティバル(8月)



イルミネーション点灯式(2月)

もんべつ飲食店情報

紋別市ではふるさと納税で有名なホタテの他、毛ガニ・ズワイガニ・タラバガニの「三大カニ」などの豊富な海産物を味わうことができます。



もんべろnet

紋別市内の飲食店情報紹介するページ。紋別の美味しいをもっと多くの人に知ってほしいとの思いから、直接お店に伺うことでよりリアルな感想を発信しています。

ホームページはこちら ↓



フオトスポット



毎年6月にみなとオアシスもんべつが港に植栽を実施。海と花両方の景色を一度に。

港の景観植栽



カニの爪

ふるさと納税全国トップクラスのまち

ホタテステーキ

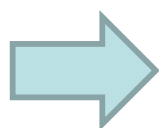
**Sea級グルメ全国大会
2023・2024優勝！！**

ホタテ本来の味・食感そのままに旨味のみを凝縮した一品。調理も焼くだけと簡単。



その他にもオホーツクの流水の下で育まれた絶品の海産品等が多数！詳細は右のQRコード・下記URLから

<https://mombetsu.jp/furusato/>



ゲルキャンもんべつ

モンゴルの移動式住居「ゲル」がもんべつで楽しめる！



BBQセットや焚火セット等、道具がなくてもキャンプを堪能できる。また、サウナテントの貸し出しもスタート。海の間近でのんびり暮らし。

詳細はこちら



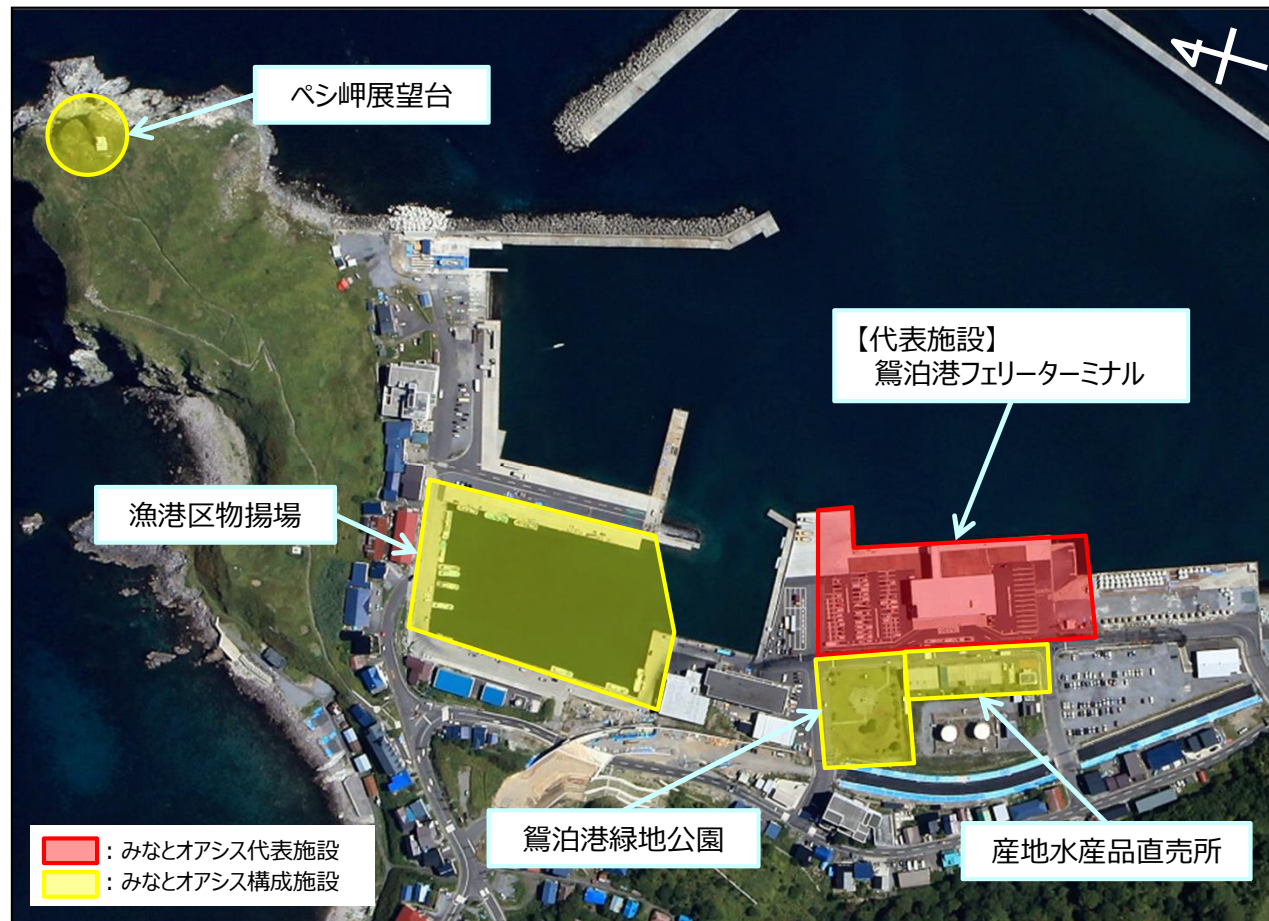
【概要】みなとオアシスりしりとう・おしどまり



国土地理院地図（電子国土Web）(<https://maps.gsi.go.jp>)をもとに国土交通省作成

【基本情報】

設置者	利尻富士町
運営者	鴛泊港活性化推進協議会
所在港湾	鴛泊港【地方港湾】
港湾管理者	利尻富士町
登録日	平成26年 1月24日（北海道開発局長） 平成29年 2月16日（港湾局長）



【代表施設】



鴛泊港フェリーターミナル

【主なイベント】



みなと絵画写真展(随時)



みなとビアガーデン(7月)



みなとバーベキュー(8月)

～鵜泊港みなとビアガーデン～

会場：鵜泊港緑地公園 日程：7月中旬

主催：鵜泊港活性化推進協議会

会場の様子



鵜泊港緑地公園にて毎年開催しております。
焼きうに、焼きイカ、焼きホタテ！
おいしい海の幸をたくさんご世用意しております。
その他アトラクション（ノナ採り体験等）や
当日限定で【フェリー見送りイベント】も併せて
開催されます！島民の方やフェリーで来島され
た方が立ち寄りやすい場所となっております。

アトラクション・フェリー見送りパフォーマンス



【概要】みなとオアシスりしりとう・くつがた



国土地理院地図（電子国土Web）(<https://maps.gsi.go.jp>)をもとに国土交通省作成

【基本情報】	
設置者	利尻町
運営者	利尻町活性化協議会
所在港湾	杓形港【地方港湾】
港湾管理者	利尻町
登録日	平成29年8月26日



【代表施設】



杓形港耐震岸壁・フェリーターミナル

【主なイベント】



クルーズ船歓迎見送りイベント



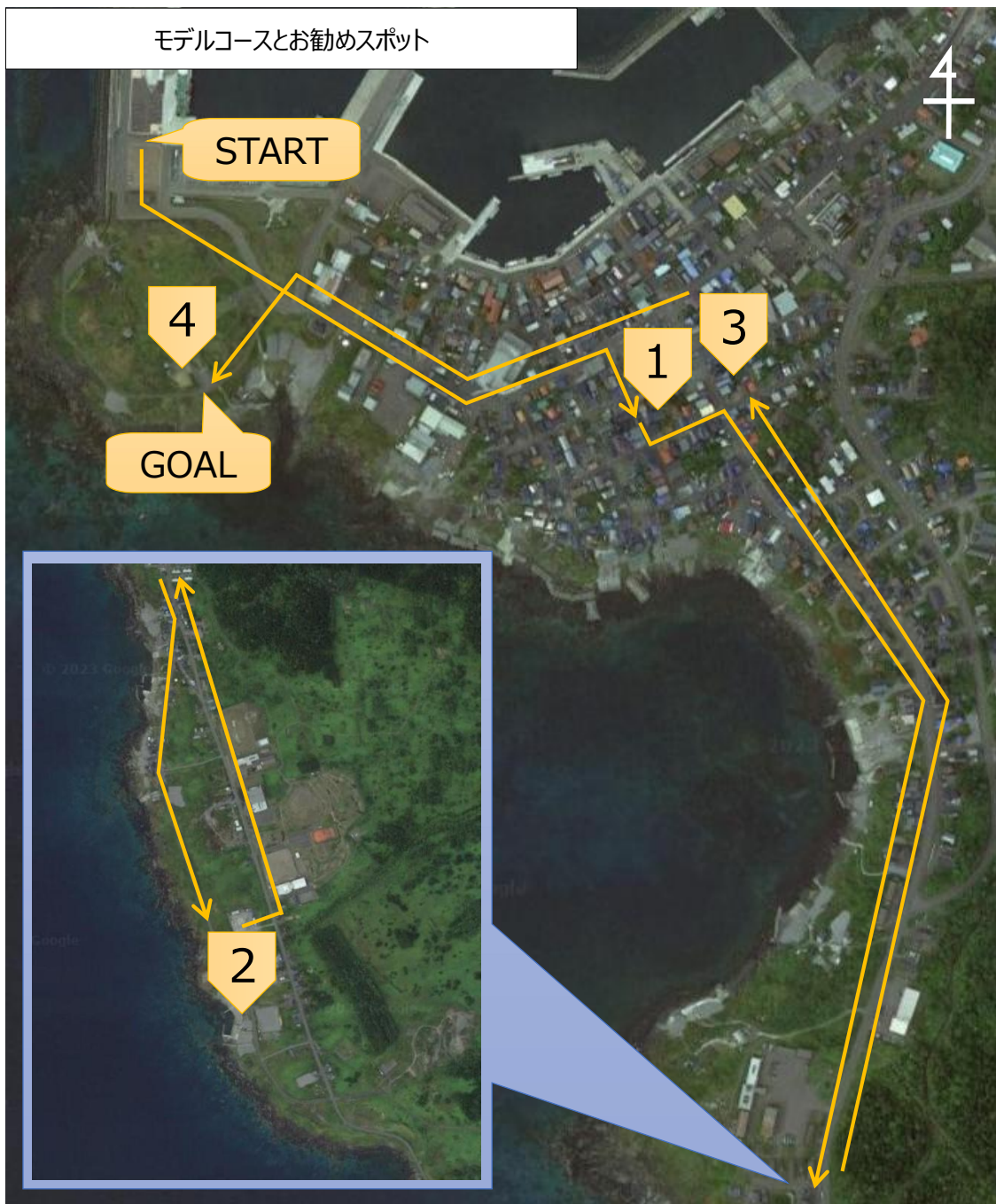
利尻浮島まつり



飲むべや喰うべやフェスティバル

【PR】みなとオアシスりしりとう・くつがた

モデルコースとお勧めスポット



1

島の駅

約130年という利尻最古の建物。島のインフォメーションセンターであり、カフェレストランや海藻押し葉体験も併設。



2

神居海岸パーク

町の中から少し離れた海岸沿いにある観光体験施設。美しいテラスも併設。ウニむき体験が観光客に人気（有料）。



3

北利ん道

町の中にある利尻島のご当地グルメやグッズがいっぱいのカフェレストラン。イチオシはタコカツ（右写真）。



4

沓形岬公園

沓形フェリーターミナル近辺にある岬。利尻山から礼文島まで一様に見渡せることで人気。季節の花や夕日が大変美しい。



【概要】釧路みなとオアシス

北海道釧路市



国土地理院地図（電子国土Web）(<https://maps.gsi.go.jp>)をもとに釧路市作成

【基本情報】

設置者	釧路市
運営者	釧路みなとオアシス協議会
所在港湾	釧路港【重要港湾】
港湾管理者	釧路市
登録日	令和元年5月1日



【代表施設】



釧路フィッシャーマンズワーフMOO & EGG

【主なイベント】



クルーズ船おもてなしイベント（4月～10月）



くしろ霧フェスティバル(7月)



くしろ港まつり(8月)

【みなとオアシスエリア周辺のオススメスポット】

【幣舞橋周辺のライトアップ】



■ 幣舞橋ライトアップ

街路灯と調和した「電燈色」をベースに、
地域イベントや社会催事の際は、
14色からなる特別なパターンでライティング

■ 「Cool KUSHIRO」文字モニュメント

釧路のフォトジェニックスポット！
オレンジ色の「O」は世界三大夕日と
言われる釧路の夕日を表現



【岸壁炉ばた】



■ 釧路名物「岸壁炉ばた」

釧路発祥と言われている魚介の炉ばた焼き
北海道三大名橋である幣舞橋を眺めながら
地元の魚介類を豪快に炭火焼で楽しむ飲食スポット
漁船係留エリアでの炉端体験が人気



【概要】みなとオアシスるもい



国土地理院地図（電子国土Web）(<http://maps.gsi.go.jp>)をもとに国土交通省作成

【基本情報】

設置者	留萌市
運営者	みなとオアシスるもい運営協議会
所在港湾	留萌港【重要港湾】
港湾管理者	留萌市
登録日	令和2年7月26日



【代表施設】



船場公園（るしんふれ愛パーク）

【主なイベント】



「かずの子のマチ留萌」フェスタ



うまいよ！るもい市



るもい呑涛まつり

みなとオアシスるもい ～留萌港～



北海道留萌市



【基本情報】

設置者	留萌市
運営者	みなとオアシスるもい運営協議会
所在港湾	留萌港【重要港湾】
港湾管理者	留萌市
登録日	令和2年7月26日

《代表施設》 船場公園 るしんふれ愛パーク

留萌の玄関口として旅行者を受け入れる情報発信拠点。24時間トイレ・観光案内所・軽食販売ブースの他、小さなお子さんが遊べる屋内交流・遊戯施設「ちやいるも」も併設され、カフェや地元特産品も販売しています。また、広大な芝生広場ではパークゴルフ場やドッグラン、レンタサイクルも利用できます。



ガチャピンズは
ここで売っているよ!!

《構成施設①》 おうごんみさき 黄金岬海浜公園

日本の夕陽百選に選ばれ、荒々しい奇岩の独自な景観を持つ夕陽スポット。夏休み限定アトラクション「うに獲り体験」や磯ガニ釣りが楽しめます。



《構成施設②》 古丹浜ふ頭-10m岸壁

大型船が着岸できる岸壁。クルーズ客船の寄港時には、セレモニーが行われます。



《構成施設③》 南岸壁

花火大会や釣りなど市民に親しまれているスポット。冬に現れる「けあらし」の神秘的な港風景は一見の価値あり。



【構成施設①】
黄金岬海浜公園

【構成施設②】
古丹浜ふ頭-10m岸壁

【構成施設③】
南岸壁

【代表施設】
船場公園 るしんふれ愛パーク

交通アクセス

🚗 お車をご利用の場合

- 札幌方面から
高速道路：道央道～深川留萌自動車道経由（約2時間）
一般道路：国道231号経由（約2時間30分）
- 旭川方面から
高速道路：道央道～深川留萌自動車道経由（約1時間）
一般道路：国道12号経由（約1時間40分）

🚌 バスをご利用の場合

- 札幌駅から約2時間20分
北海道中央バス〈高速るもい号〉・沿岸バス〈特急はぼろ号〉
- 旭川駅から約2時間10分
沿岸バス〈留萌旭川線〉

観光のお問い合わせは

- NPO法人留萌観光協会
☎0164-43-6817
- おみやげ処 お勝手屋 萌
☎0164-43-1100
- 留萌観光連盟
☎0164-42-3871

みなとオアシスるもい運営協議会

留萌市 地域振興部 港湾・再生可能エネルギー室
☎0164-56-4705
✉kouwan@e-rumoi.jp
〒077-8601
北海道留萌市幸町1丁目11



【概要】 小樽みなとオアシス



【基本情報】	
設置者	小樽市
運営者	みなとオアシス小樽運営協議会
所在港湾	小樽港【重要港湾】
港湾管理者	小樽市
登録日	令和6年4月21日（港湾局長）



【代表施設】



小樽国際インフォメーションセンター

【主なイベント】



クルーズ船歓迎イベント



官公庁船一般公開



おたる潮まつり(7月)

小樽港クルーズターミナル

小樽港クルーズターミナルがある第3号ふ頭では、最大14万トン級の大型クルーズ船に対応しており、令和6年9月には、過去最大のカーニバル・パノラマ（133,866トン）が接岸しました。

クルーズ船の寄港時にはお出迎え、お見送りのイベント等を実施しているほか、近くでクルーズ船のある風景を楽しむことができます。



小樽港観光船ターミナル

※構成施設に追加予定



みなとオアシス小樽に追加予定！

令和7年8月、小樽港の新たな施設として「小樽港観光船ターミナル」がオープン。屋根先端を緩やかにせり上げ、未来に向かって大きく発展する小樽の姿を表現した、周辺のシンボリックな建物です。

1階には、小樽港内などを周遊する観光船の券売所や待合所、24時間利用可能なトイレがあり、2階には、多目的ホールや海を眺めながら休憩できるオープンテラスがあります。

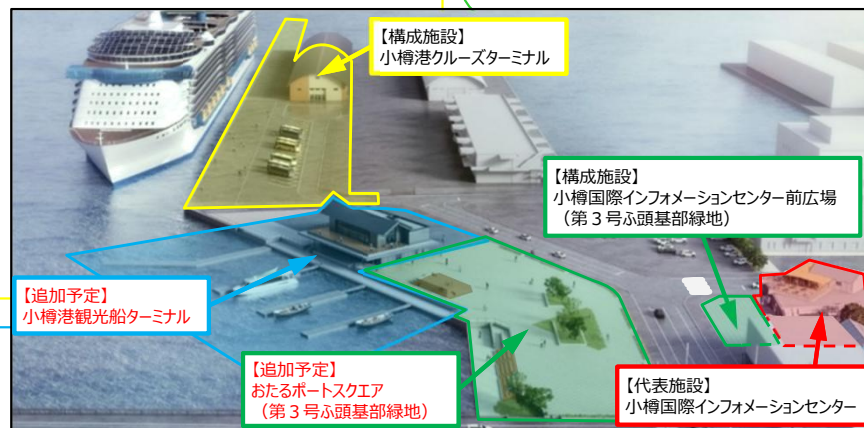
（第3号ふ頭基部緑地）

おたるポーツクエア ※構成施設に追加予定

小樽国際インフォメーションセンター前広場

令和8年4月に全面オープン予定の第3号ふ頭基部緑地は、図の右側「小樽国際インフォメーションセンター前広場」と、図の左側「おたるポーツクエア」という愛称で親しまれており、市最大の祭りである“おたる潮まつり”の会場の一部にもなります。

みなとオアシス小樽
構成施設&追加予定



小樽国際インフォメーションセンター

みなとオアシス小樽
代表施設



観光案内所



コンテナ店舗

小樽国際インフォメーションセンター内には、JNTO認定の外国人観光案内所があるほか、物産店「ポートマルシェotaru（オタルエ）」では、小樽のお菓子やスイーツ、水産品、クラフトをはじめ、小樽近郊の名産品や北海道を代表する銘菓やTシャツ、マグネットなどの小物といった、観光お土産を中心に揃えております。

また、インフォメーションセンターに併設しているコンテナ店舗では、飲食の提供や休憩場所としても利用できます。